

みんなの力をあわせて

[1976-1985]

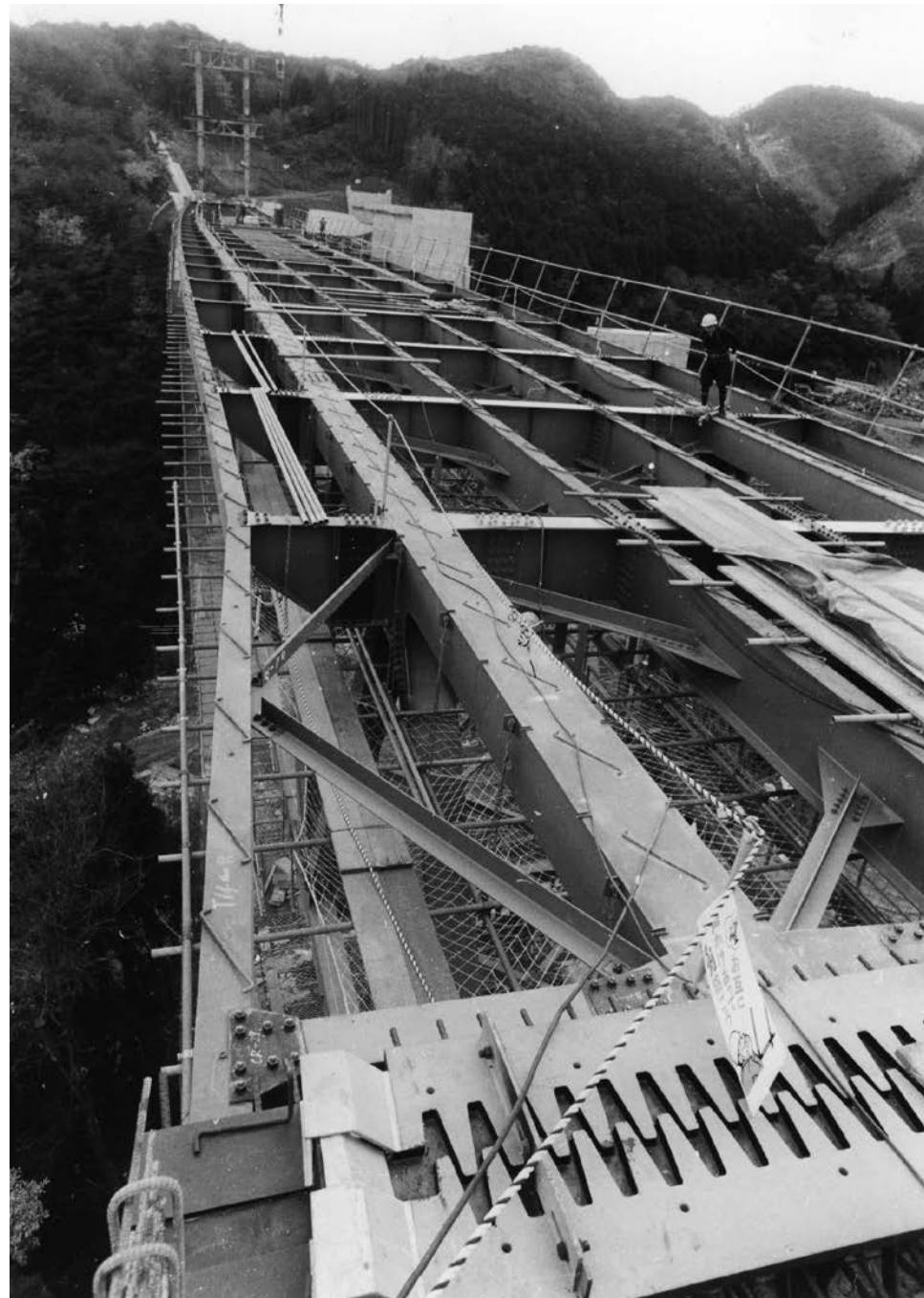
北茨城市の日

工業団地の造成と企業誘致、住宅団地の整備などにより回復に転じた人口は、昭和60年には51,000人を超えるまでになりました。

そこで、人口減少という危機的状況への対策を優先し、結果として遅れてしまった都市基盤の整備を急ピッチで進めていくこととなります。二ツ島立体交差点をはじめとする道路や清掃センターなどの生活インフラ、中妻市営住宅、五浦住宅団地、中郷ニュータウンなどの住環境、農地や漁港の整備、中郷工業団地の造成などによる産業振興といった事業が次々と進められました。

また、市制20周年記念事業として「市民まつり」が昭和51年に初めて開催され、市民体育館、市民プール、サッカー・ラグビー場、市民野球場などのスポーツ施設も記念事業の一環として建設されました。その後も歴史民俗資料館、公民館などの生涯学習施設の整備が行われたほか、童謡が縁となり長野県中野市との姉妹都市交流も始まりました。

[昭和] 51年 → 60年



工事が始まった常磐自動車道の高架橋脚の架設（昭和58年）



第7次漁業整備事業が着工となる大津漁港（昭和57年）



ニッ島陸橋が完成（昭和56年）



整備中の高萩磯原線汐見ヶ丘万作橋下（昭和55年）



区画整理された五浦地区住宅団地の分譲が始まる（昭和55年）



中郷地区の鉱害復旧事業が始まる（昭和51年）



市制施行20周年事業として市民体育館・市民プール・市民野球場・サッカー・ラグビー場が建設され、祝典が開かれた（昭和53年）



サッカー・ラグビー場（昭和53年）



体育館に併設された市民プール（昭和53年）



市民野球場（昭和55年）



完成した環境センターが稼働開始（昭和59年）



市保健センターが完成（昭和59年）



中郷浄水場が完成（昭和57年）



二ツ島雇用促進住宅が整備された（昭和52年）



高齢者の生きがいを支えるミニシルバー人材センターが発足（昭和59年）



観光客を火災から守る民宿婦人防火隊の訓練（昭和59年）



各地で活動する生活改善グループ同士が交流会（昭和51年）



農業後継者の婚活を目的とした「はばたく集い」（昭和59年）



青少年健全育成市民の会の発足に向けて支部の結成が進められた（昭和60年）



中郷町汐見ヶ丘地区で生活改善グループが青空市を開催（昭和58年）



関南小学校で結成された少年消防隊（昭和56年）



素振りに励む上桜井野球少年団の団員たち。背景は旧中郷第一小学校（昭和55年）



中郷第一小学校が移転。新校舎に引っ越しをする児童（昭和56年）



B&G海洋センターのプール開き（昭和60年）



中学校の自転車通学にヘルメット着用が定着した（昭和55年）



夏休みのボーイスカウト活動風景（昭和56年）



児童数4人のうち3人が卒業し、小川小学校が閉校した（昭和59年）

[昭和] 51年 → 60年 あの日あの時 1



全国植樹祭へのご参加に合わせ、茜平青少年の家をご訪問された昭和天皇、皇后両陛下（昭和51年）



昭和55年に完成した歴史民俗資料館前に、市制施行25周年事業として野口雨情像が建立された（昭和56年）

みんなの力をあわせて [1976-1985]



長浜海岸の風船爆弾放流地跡に「忘れじ平和の碑」を建立（昭和59年）



市内を巡回して図書を出す巡回文庫（移動図書館）がスタート（昭和54年）



市民球場でプロ野球イースタンリーグが行われた（昭和55年）



常磐線に特急ひたちが登場。磯原、大津港各駅にも停車（昭和60年）

[昭和] 51年 → 60年 あの日あの時2

みんなの力をあわせて [1976-1985]



消防救急緊急指令装置が消防本部に導入された（昭和57年）



誠之会病院で行われた消防署と病院消防隊合同の火災避難訓練（昭和55年）



磯原駅前で行われていた交通安全市民の集い（昭和55年）



学校給食センターが稼働（昭和57年）



「科学万博つくば'85」で北茨城市の日の開催され、260人の市民が参加（昭和60年）



市議会定例会の風景（昭和56年）



長野県中野市との姉妹都市提携調印式（昭和55年）

[昭和] 51 60年

みんなの力をあわせて
[1976-1985]

昭和51年	3月	市制施行20周年記念式典挙行
	5月	第27回全国植樹祭でご来県の昭和天皇、皇后両陛下が、茜平青少年の家ほかをご訪問される
	11月	市制施行20周年事業として第1回市民まつり開催
	12月	北茨城市開発公社新庁舎完成
昭和52年	7月	大津の盆船流しが市指定文化財第1号になる
	8月	市制20周年事業として体育施設建設事業に着手
	9月	昭和16年以来の大災害、台風11号本市を襲う
	11月	声の広報配布開始
昭和53年	5月	市民体育館、市民プール、サッカー・ラグビー場が完成
	10月	磯原駅西土地区画整理事業に着手
	12月	休日、祝日の当番医制度開始
昭和54年	3月	大津の盆船流し行事が県指定文化財になる
	4月	北茨城市清掃センター操業開始
	5月	市長選挙執行、柴田章氏再選
	9月	巡回文庫（移動図書館）開始
昭和55年	3月	歴史民俗資料館（野口雨情記念館）完成
	4月	汐見ヶ丘近隣公園竣工
	5月	長野県中野市と姉妹都市提携
昭和56年	1月	二ツ島立体交差完成
	6月	市制25周年記念式典挙行 市民憲章、市の木・花・鳥を制定
	9月	市民号第10回記念として姉妹都市中野市訪問
	10月	名誉市民、片寄富七氏逝去に伴い市葬執行
昭和57年	3月	給食センター完成
	6月	中郷浄水場完成
	10月	名誉市民、片寄富七氏逝去に伴い市葬執行
昭和58年	4月	心身障害者福祉センター完成
	5月	市長選挙執行、柴田章氏三選
	6月	華川分水場と湯の網配水場完成。市北部への給水安定
	11月	環境センター完成
	11月	環境センター完成
昭和59年	4月	保健センター完成
	6月	15年ぶりに人口5万人を突破
	10月	芸術鑑賞号始まる
昭和60年	5月	B&G海洋センタープール完成
	7月	「科学万博つくば'85」にて北茨城の日開催
	9月	中郷工業団地が分譲開始